

## 第5回東京都福祉人材対策推進機構運営協議会 会長挨拶

日頃より、東京都における福祉人材施策に対し御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本運営協議会は、福祉人材の掘り起こし、育成、職場定着までを総合的に支援することを目的に、様々な立場の皆様が一堂に会し、この難しいテーマに一体となって取り組んでいくことを確認し、推進する場として開催しているところです。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度につきましては、書面形式にて開催させていただくことといたしましたので、何卒御理解のほどお願い申し上げます。

さて、昨年令和元年度は、機構の検討テーマを「若手職員の確保及び定着」とし、「高齢」「保育・児童」「障害」の3つの分科会により実践的な御検討いただいたうえで、専門部会としての提言をまとめていただいたところです。詳細は「資料3」「資料6」に記載しておりますので御高覧ください。

各分野共通の課題もあり、また分野ごとの違いも浮かび上がり、非常に有益な御提言をいただいたところです。

いただいた提言の中で、すぐに実行に移せるものは今年度から早速施策に反映させてまいります。

そして、今年度に御検討いただきたいテーマですが、「東京都福祉人材センターの在り方について」とし、公的人材センターである同センターについて現状の課題も含めて御議論をいただき、今後の方向性について御意見をいただきたいと考えております。

昨年度の開催時には思いもよらなかった全世界的な新型コロナウイルス感染症の発生と蔓延、それに伴う経済・社会不安も踏まえたうえで、令和7年度以降の福祉人材の大幅な不足に対して同センターがどのように取り組んでいくべきか検討する必要があると考えております。

引き続き、御協力をいただけますようお願い申し上げます。

令和2年6月30日

東京都福祉人材対策推進機構

会長 東京都副知事 梶原 洋